

# VOTER KATSUSHIKA

※VOTEとは「投票する」という意味です

第107号

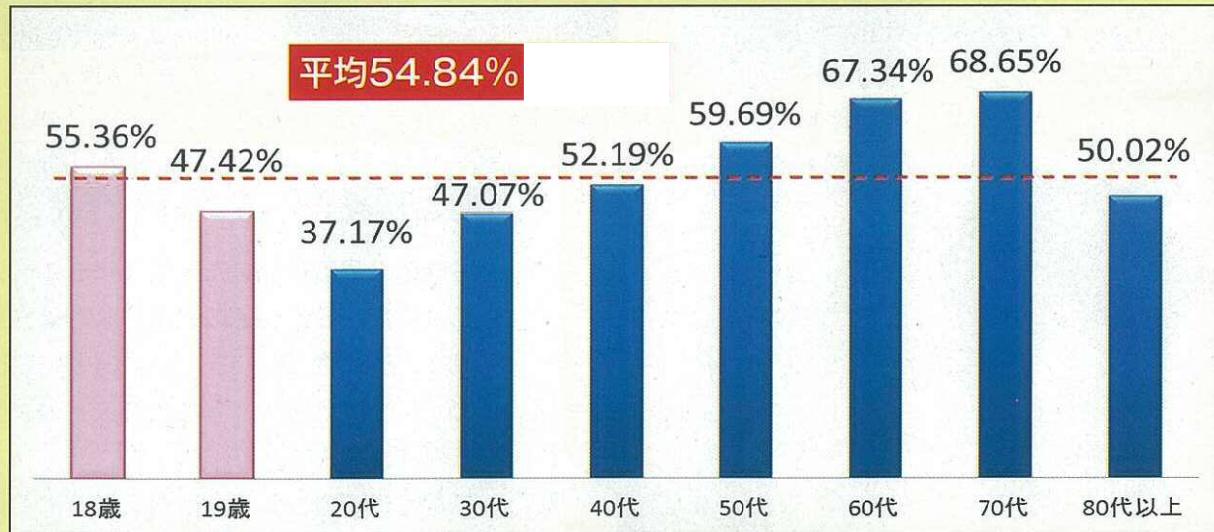
平成28年10月発行



【18歳選挙権発進！横断幕を手に持つ南葛飾高等学校3年生の皆さん】

平成28年7月10日執行参議院議員選挙

## 年代別投票率



平成28年の参議院議員選挙から選挙権年齢が18歳に引き下げられることが決まり、模擬選挙や、若年層の方たちに向けた啓発活動に特に力を入れてきました。その結果、新有権者の18歳の投票率はとても高くなりましたが、19歳及び20代の投票率は残念ながら低調のままの結果となりました。その年代の低い投票率は大学進学や就職等の要因が考えられますが、この結果を踏まえて広く若年層の方たちに向けて啓発活動の更なる拡充を進めています。

# 若者それぞれの選挙

## 若者が語る選挙

今回の選挙から選挙権年齢が「満18歳以上」に引き下げられることから、新有権者の方にインタビューを行いました。今の若者の選挙に対する考え方や、実際に選挙に行った素直な感想を語ってもらいました。

### 【大学生：大野 優花さん】

今回選挙管理委員会事務局でのアルバイトを通して、これまで自分と関係ないと思っていた選挙が、実際に投票に行って、誰が当選したかが気になるようになりました。都知事選挙では、友人と選挙の情報交換をし、各候補者の主張を聞いて誰に投票するのか議論しました。

選挙に行ったことで政治が自分の生活に影響することが分かったので、選挙に興味を持つようになりました。



【選挙準備作業中の大野さん】



【選挙に対する想いを語る田中さん】

### 【高校生：田中 秀堯さん】

今年の3月に行われた模擬選挙を実施してから、家族と政治関連のニュースを見る機会が増え、関心が高まりました。選挙に期日が近づくにつれて家族や学校の友人と選挙について話す機会も増えました。

初めての選挙は、投票所に行く時は緊張しましたが、思ったよりも難しくなく投票することができました。

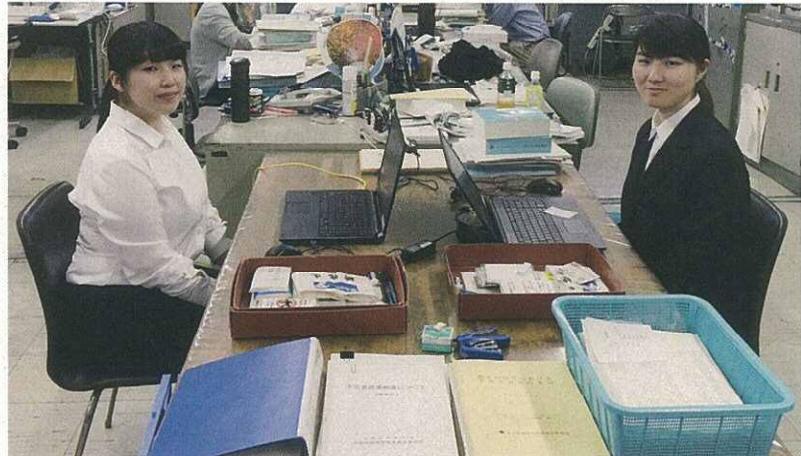
選挙権年齢が18歳以上に引き下げられ、選挙に関する授業が増えたり模擬選挙を通して、選挙を身近に感じることができました。若い人達により選挙を身近に感じて欲しいと思います。

# インターンシップ

## 大学生2人が選管事務局でインターンシップ

将来、特別区職員採用試験の受験を目指している大学生がインターンシップに訪れました。東京女子大学から1名、武蔵野大学から1名、合計2名の大学生が選挙管理委員会事務局の職務を体験しました。

主に明るい選挙ポスターコンクール審査会の準備や、若年層啓発案の作成に取り組みました。お2人の感想をご紹介します。



武蔵野大学3年:岡室有紗さん(左) 東京女子大学3年:白井景子さん(右)

### 【岡室 有紗さん】

7日から15日まで大変貴重な経験をさせて頂きました。選挙管理委員会事務局でのインターンを通して、仕事の責任の重さや葛飾区役所の雰囲気などを感じることができました。特に印象に残ったものは資料整理の際にみかけた確認の印鑑です。その資料を作った人、それに対する皆さんのが確認の印鑑が押してあり業務に対する責任の重さを感じました。

また、選挙啓発に関する発表もとても印象に残っています。大学での生徒に対する発表と違い、職員の方の前で発表するのはとても緊張しました。内容は区議区長選という葛飾区に住み続ける以上直接自分に関係のあることに関して発表させて頂けて嬉しかったです。ポスターコンクール審査会においても地元である葛飾区の事業に携わることができて良かったです。

この経験を生かして試験に向けて目標を具体的にし葛飾区役所で働くようになりたいです。

### 【白井 景子さん】

今回の研修を終えて、選挙を身近に感じられるようになりました。研修中に、啓発物資を考案したのですが、「選挙に行ってほしい」という思いを、いかにわかりやすく簡潔に伝えるか難しく感じました。また、普段何気なく目にする啓発物資も、このように工夫され考案されていることがわかりました。

また、改めて選挙の重要性を実感しました。この7日間の研修で、数分の投票で済む選挙が、多くの過程を経て成り立っていることがわかりました。何度も確認が必要になる仕事が多く、時間と労力を要すると感じました。

今回事前に通知されていた啓発企画案だけでなく、他にもさまざまな業務をさせていただき、とても充実した研修となりました。ここで学んだことを忘れず、今後に生かしていきたいと思います。本当にありがとうございました。

私達が  
作りました

【南綾瀬地区】	星関小後山	野根松藤崎	猛二郎昭美子	大石平安服富益宇田	江子夫之宣子和弘右一夫
【お花茶屋地区】	佐佐赤大鈴	佐佐木	子枝登志義	田川金坂脇	富俊敏信主美正泰宏耕幸
【亀有地区】	藤藤川熊木	守精芳早	令武晴晃苗	西山	和田川
【青戸地区】					
【柴又地区】					
【新宿地区】					
【金町地区】					
【東金町地区】					
【水元地区】					
【西水元地区】					

# これまでの啓発事業

## 18歳選挙権の啓発

今回の参議院議員選挙から、選挙制度に関しても大きな変更点がありました。

**【選挙権年齢が満18歳以上になりました】**

公職選挙法の一部改正により、選挙権年齢が「満20歳以上」から「満18歳以上」に引き下げされました。

それに伴い、若年層の政治意識の向上のために昨年から引き続き、今年の3・4月にも模擬選挙を区内高等学校2校で実施しました（南葛飾高等学校・葛飾商業高等学校）。また、2月には都立葛飾特別支援学校にて、選管職員が出前授業を行いました。他にも横断幕の掲出や、図書館での啓発事業、駅頭にてポケットティッシュの配布等啓発活動に力を入れてきました。



【南葛飾高等学校模擬選挙の様子】



【水元図書館啓発写真】



【京成立石駅駐輪場前】



【18歳選挙権フォーラムの様子】

## 来年予定されている選挙

選挙名	選挙執行時期
東京都議会議員選挙	平成29年夏
葛飾区議会議員・区長選挙	平成29年秋